



板持 文子 議員

市民目線に立った市の広報のあり方について

新鮮な情報を提供するための情報更新のルールは

答 職員一人ひとりが市民目線で役立つ情報、関心をもっていたただける情報を発信できるように取り組みます。

はありませんが、適正な運用管理を行うためにも対応を検討していきたいと考えています。

問 情報更新のルールや、その更新内容に対する検証の体制について問う。

答 政策部長

市の運営方針では、常に新しい情報を発信するため、担当部局において迅速な更新を行うこととしています。情報を更新する際の確認体制は、担当課の所属長が内容確認を行った上で、ホームページ管理者である企画広報課長が最終確認を行い、公開をします。



その他の質問

○広域化も含めて可燃ごみのエネルギー化について

問 ホームページは市の看板として大変重要なものと考えている。平成25年から使用されているシステムの更新を含め、ホームページの改善が必要だと考え質問する。

問 市としての情報発信の基本的な考え方について問う。

答 政策部長

多岐にわたる市政の情報を発信するためには、伝えたい対象や内容、時期など、様々な条件を加味しながら広報媒体を選択するとともに、単に情報を「伝える」だけでなく、

「伝わる」ようにするための配慮や工夫を意識して情報を提供しなければならないと考えています。

問 ホームページのリニューアルは検討されているか。

答 政策部長

現在まで必要な改良は行ってきていますが、多様なメディアに対応できる仕様にはなっていない等の課題もあることから、今後のリニューアルに向けて研究が必要と考えています。

問 アンケート機能で「わかりにくい」と回答された場合、その理由が記載出来る欄を設けてはいかがか。

答 政策部長

ご指摘のとおり、今後の改善につなげるためにも、そのように改善していきたいと考えています。

問 ホームページのセキュリティ対策がされていない現状だが、早急に解決できるか。

答 政策部長

ご指摘の点については、閲覧者に不利益を及ぼすもので